

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 老花家

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族の意見の反映	家族の面会が少ないので、家族とのコミュニケーションを図り、来訪しやすい雰囲気と職員の対応を検討し、家族がいつでも面会出来る環境を整えていく。	管理者を中心に家族と出来るだけ話し合う機会を設け、遠方の家族とも、コミュニケーションを図り、家族同士が交流出来る家族会を開き、家族同士の人間関係とホームとの信頼関係を築き、利用者がいつまでも安心して暮らせる支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、消防署の協力を得て日中を想定した避難訓練を実施しているが、夜間、利用者9名を避難誘導するために、地域住民の協力体制を要請し、利用者が安全に避難出来る体制を確保していく。	夜間想定避難訓練を定期的実施し、夜勤者が自信をもって利用者9名を安全に避難誘導できる体制を整え、非常災害に備えて利用者が食べられる非常食を用意し、利用者の医療や薬の情報、緊急連絡先のファイルを何時でも持ち出せる体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。